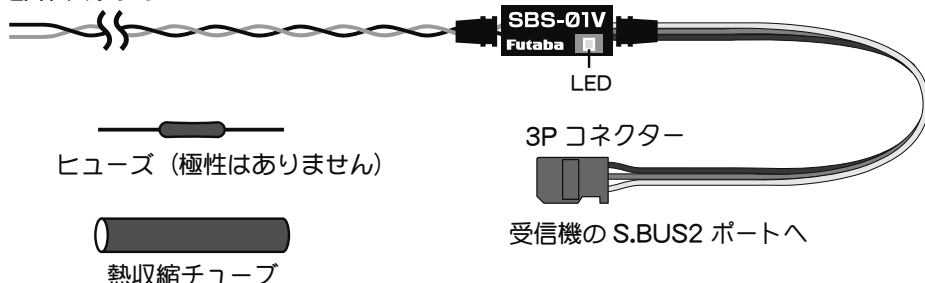


# SBS-01V

## 取扱説明書

このたびはテレメトリー電圧センサー SBS-01V をお買い上げいただきありがとうございます。この SBS-01V は、テレメトリー受信機との組合せでバッテリーの電圧を検知して、そのデータを受信機から送信機などに発信することができます。Futaba テレメトリー受信機には電圧を測定する機能が付いていますが、SBS-01V は、さらに多くのバッテリー電圧を計測することができます。本説明書をよく読んで、正しい使い方により、未永くお楽しみください。

EXT バッテリーへ



●このSBS-01Vは、Futaba製テレメトリー送受信機に対応します。

用途：電圧センサー

測定範囲：

[ EXT ライン ] 0.0 ~ 100.0V

[ 電源ライン ] 3.5 ~ 8.4V (EXT ライン、電源ラインともに小数点第一位まで測定)

全長：870mm

重量：6.0g

電圧：DC3.7 ~ 7.4V

※ EXT バッテリーとの接続ははんだ付け加工 (裏面参照) が必要となります。

### 警告

❗ SBS-01V は必ずテレメトリー機能付 Futaba 受信機の S.BUS2 ポートに接続して使用する。

■従来の S.BUS ポート、CH 出力ポートに接続しても動作しません。

❗ コネクターの極性に注意する。

■逆接すると故障や配線からの発火の恐れがあります。

❗ 基板部には防振対策をおこなう。

■基板部には電子部品が使用されています。振動、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。

❗ 配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく、多少余裕があるようにする。

■ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により、配線切れやコネクタ抜けによる、動作不良の恐れがあります。

❗ 組立後は必ず動作検査を行う。

■検査が終わるまでは飛行させないでください。

⊘ 燃料や水分をかけない。

■基板部には電子部品が使用されています。燃料や水分がかかると故障します。

⊘ ラジコン模型以外には使用しない。

■SBS-01V はホビーラジコン用に設計されています。その他の用途には一切使用できません。

⊘ 通電中の配線には触れない。

■高電圧がかかる配線に触れると感電して大変危険です。

⊘ バッテリーを接続したまま配線を切断しない。

■火花が出て危険です。

### LED 表示

緑 -- 正常動作時

赤 -- 無信号時

緑 / 赤点灯 -- スロット No. 設定時

緑 / 赤交互点滅 -- 異常時

( サービスにお問合せください。 )

### スロット No. 設定

SBS-01V は、連続する 2 つのスロットを使用します。初期設定で開始スロットは 6 に設定されています。それ以外で使用する場合開始スロットとして割当てできるのは、下記の番号となります。

1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30

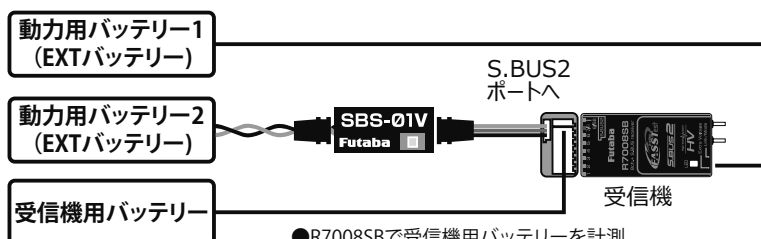
スロット No. の変更や表示方法、アラームの設定などはテレメトリー対応送信機の説明書をご参照ください。

### バッテリーの計測

SBS-01V は、多セルのバッテリーを測定する場合、バッテリー全体の電圧を測定します。各セル単体の測定はできません。各セル単体に接続するとグラウンドがずれて、バッテリーの発火につながる恐れがあります。

### 配線例

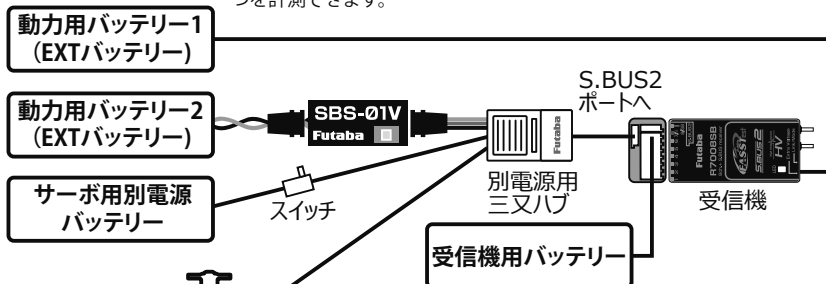
R7008SBを使用して 2 つの動力用バッテリーを計測する



- R7008SB で受信機用バッテリーを計測
- R7008SB の EXT ポートで動力用バッテリー-1 を計測
- SBS-01V の EXT ラインで動力用バッテリー-2 を計測

R7008SBを使用して 2 つの動力用バッテリーとサーボ用別電源バッテリーを計測する

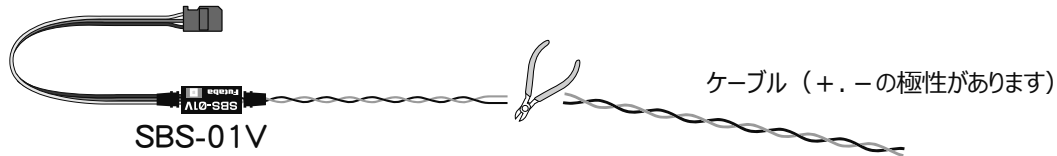
SBS-01V は、3P コネクタにかかっている電圧 (サーボ用別電源バッテリー等) と 2 線に接続された 100V までの EXT 電圧 (動力用バッテリーなど) の 2 つを計測できます。



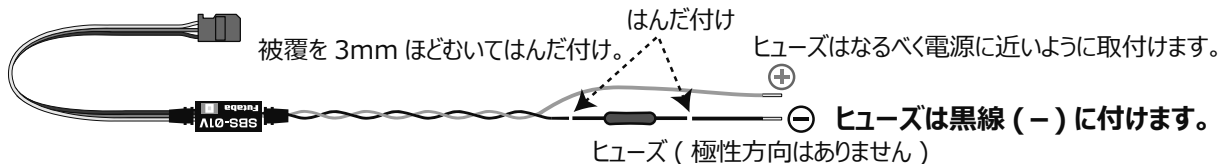
- R7008SB で受信機用バッテリーを計測
- R7008SB の EXT ポートで動力用バッテリー-1 を計測
- SBS-01V の電源ラインでサーボ用別電源バッテリーを計測
- SBS-01V の EXT ラインで動力用バッテリー-2 を計測

# 動力用バッテリー（EXT バッテリー）への配線加工方法

- ① ケーブルを必要な長さにカットします。

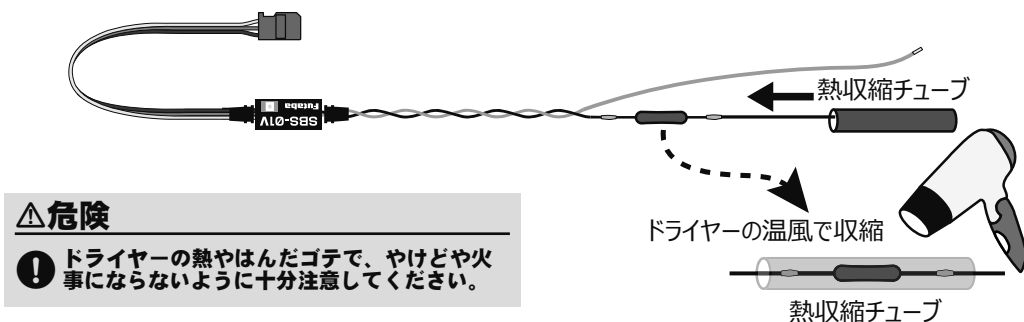


- ② さらに、黒 (-) 配線を 3cm ほどカットして被覆をむきヒューズをはんだ付けします。



※ショート時にバッテリーを保護するため、ヒューズは電源に近い必要があります。

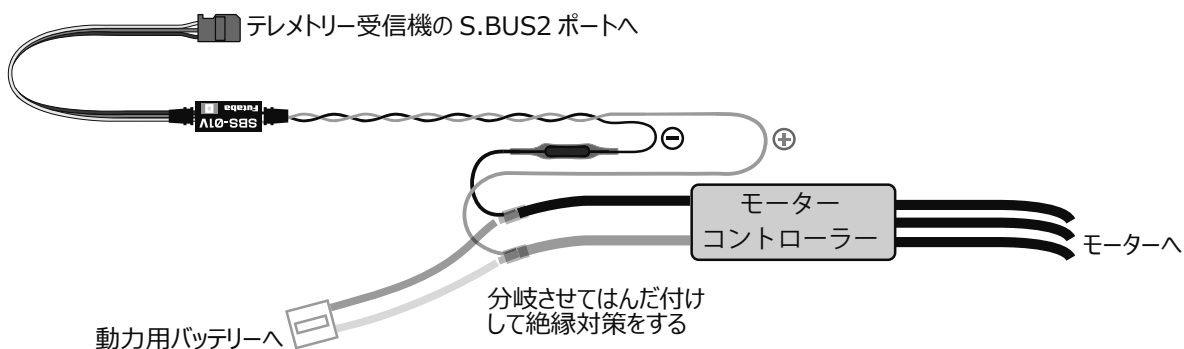
- ③ 絶縁のため、付属の熱収縮チューブをかぶせて、ドライヤーで収縮させます。



## △危険

❗ ドライヤーの熱やはんだゴテで、やけどや火事にならないように十分注意してください。

- ④ ケーブルを電圧の測定をしたい配線に接続します。  
動力用バッテリーの場合配線図を参考にモーターコントローラー側の配線を分岐させて接続します。



- ⑤ 取付けが完了したら送信機の説明書を参照し、送受信機の電源を入れ電圧が正しく表示されるか確認してください。

修理・アフターサービス、プロポに関するお問い合わせは弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ。

<受付時間/ 9:00 ~ 12:00 ・ 13:00 ~ 17:00、土・日・祝日・弊社休日を除く>

■ 双葉電子工業 (株) ラジコンカスタマーサービス

〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080 TEL.(0475)32-4395